

上場は“夢”じゃない!

夢をかなえた経営者が語る 成長のセカンドステージ

Geolocation Technology
代表取締役社長
山本 敬介 氏

ベンチャー企業が
飛躍する第一歩 TOKYO PRO Market

ベンチャー企業を応援するエイチ・エス証券

幅広いベンチャー企業に対して、上場のチャンスやその後の飛躍の可能性を提供する市場として注目が高まるTOKYO PRO Market (東京プロマーケット、以下「TPM」)。実際にTPMへの上場を果たしたGeolocation Technologyの山本敬介氏と、主幹事を務めたエイチ・エス証券の佐藤宏之氏に、そのメリットや上場後の効果などについて語ってもらった。

信用力や知名度がアップ ビジネスの可能性が広がる

— 最初にGeolocation Technologyの事業内容について伺います。

山本 当社は静岡県三島市に本社を置くテクノロジー企業です。主な事業としては、IP Geolocationという技術を使って、IPアドレスからわかるインターネットユーザーの位置情報をデータベース化して企業に提供しています。それらの情報はインターネット広告やマーケティング、セキュリティなどに活用されています。

— 創業から20年目となる昨年、TPMに上場されました。上場を目指した理由について伺います。

山本 創業当初から複数の個人投資家に投資していただいていたこともあり、彼らに報いるためにも早くから上場を意識していました。実は5年前から新興市場への上場を目指して準備を進めていたのですが、難航していたところ、主幹事のエイチ・エス証券にTPMの上場を勧めら

れたのがきっかけです。

佐藤 山本社長、TPM上場おめでとうございます。TPMへの上場には事業実績や企業規模などの制約がありません。上場コストも抑えられているので、将来を見据える企業が最初のステップとするのにも適した市場と言えます。

— 上場後、どのような効果がありましたか。

山本 昨年12月に上場したばかりですが、古くからの株主たちに喜んでもらったのが何よりうれしかったですね。

ビジネスへの影響もすでに現れています。上場に合わせてWEBデザイナーを募集したところ、以前なら10人に満たなかったところが、130人を超える応募がありました。その背景には、テレワークを可能としたことでもあります。全国区では無名に近い中小企業にもかかわらず、全国から応募があったことを考えると、上場企業という肩書きに目を留めた人は少なくないはず。— 今後の展望について伺います。

山本 当社は、創業時からの理念の中に「地域社会の活性化」をうたっています

が、現状は取引先の多くが東京の企業になっているので、今後は地方での展開に力を入れたいと考えています。偶然にも、当社ではコロナ禍でテレワーク化を進めています。上場で得た信用度とテレワークのメリットを活かすことができれば、営業拠点を設ける費用や時間をかけずに新たなビジネスにつなげていける可能性はあると考えています。

もちろん、TPMは1つのステップですから、さらに上の市場への上場を目指す取り組みも同時進行で進めていきます。TPMへの上場時にもご尽力いただいたエイチ・エス証券には、今後ますますのご支援をお願いしたいと考えています。

エイチ・エス証券なら TPM上場後も成長を支援

— TPMへの上場を評価・判断するJ-Adviserにエイチ・エス証券を選んでよかった点は何ですか。

山本 TPMへの上場をご提案いただいたから実際に上場するまで段取りよくス

ピーディーに進めていただき、頼もしさを感じています。

加えて、TPMからのステップアップを目指している当社としては、長期の視点で相談できるという点で、エイチ・エス証券をパートナーにするメリットは大きいと考えています。

佐藤 当社としても、将来的にマザーズやJASDAQ、さらには本則市場へのステップアップ上場を一気通貫でお手伝いできるノウハウを持っている強みは強調したいところです。

TPM上場はゴールではありません。多くの企業にとって、TPMへの上場は成長を加速するための有効なステップになるでしょう。むしろ成長のセカンドステージの始まりに過ぎないと言えます。その先には、IRやアライアンス、本業支援など、さまざまなサポートが必要になる可能性があります。当社はそれらをトータルでサポートできるパートナーとして、企業の成長のお役に立てると考えています。

— 改めて、エイチ・エス証券をパートナーに選ぶメリットについて伺います。

佐藤 当社は長年ベンチャー企業・成長企業のパートナーとして、資金調達、株式公開をお手伝いし、当社独自の「ベンチャー精神」を持って、積極的に投資銀行業務に取り組んできました。東証マザーズやJASDAQ、名証セントレックス、福証Qボー

ドなどの新興市場への上場案件にも数多く関わっており、今まで培ったノウハウがTPMへの上場を検討されている企業のお役に立つものと考えています。

セミナー・相談会は 全国各地の企業にも対応

— TPM上場を目指す経営者の方々にメッセージをお願いします。

佐藤 TPMの上場企業数は着実に増えており、当社では今後さらに盛り上がりを見せると考えています。事業の継続・拡大を考えている経営者の皆様はぜひTPM上場に挑戦していただき、上場後は、東証マザーズ等の新興市場や本則市場への上場をさらに目指してほしいと思います。私たちはそれを全力でサポートしていきますし、TPM市場の成長・拡大とともに当社も成長していきたいと考えています。

— エイチ・エス証券では経営者向けにセミナーや相談会も予定しているそうですね。

佐藤 当社はこれまで新規上場、なかでも地方企業の上場を数多く手掛けてきました。その経験を通じて、地方であるがゆえに上場という選択肢が閉ざされていた企業は少なくないと感じています。そうした企業と、まずはTPMから一緒にがんばっていききたいという思いを強く持っています。

— 今回のWEBセミナーは3月に開催予定

エイチ・エス証券
ファイナンシャル営業本部 管掌
執行役員
佐藤 宏之 氏

です(エイチ・エス証券ホームページから申込み可)。全国各地の経営者の方々に對しても、WEB個別相談会や当社担当者の訪問で随時対応しています。まずはお気軽にWEBセミナーにご参加いただければと思います。

TOKYO PRO Marketとは

新たな資金調達の場として2009年に設立された市場。市場参加者をいわゆるプロ投資家に限定することで、弾力的かつ機動的な上場を可能にしている。一般市場と比べて上場コストが抑えられるメリットもある。上場時に、取引所が資格を付与したJ-Adviserが企業の上場適格性を評価・判断する仕組みになっている点も大きな特徴の1つ。

WEBセミナー

TOKYO PRO Marketの魅力

日時:2021年3月4日(木) 15:30 ~ 16:30

第一部 TOKYO PRO Marketの概要

東京証券取引所 上場推進部

第二部 TOKYO PRO Market上場を語る

Geolocation Technology 代表取締役社長 山本 敬介
エイチ・エス証券 執行役員 佐藤 宏之
※事前予約制・参加費無料

エイチ・エス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第35号 加入協会/日本証券業協会

WEB個別相談会

株式上場、市場変更、事業拡大へのM&Aや事業提携等、この機会にぜひご相談ください。

WEBセミナーおよびWEB個別相談会は、Zoomを利用します。参加をご希望のお客様は、弊社ホームページもしくはお電話にてお申込みください。

セミナー・個別相談会・資料請求のお申込みは

HS上場

検索

TEL.03-4560-0339